

専門課程シラバス

授業科目	成人看護学概論		担当者	三隅 達也		実務経験	○(専任教員)
開講時期	1学年後期	授業の方法	講義	単位数	1	時間数	30
授業概要	成人期の人々の発達課題や健康上のニーズ、および健康問題に対応するため、看護アプローチの基本的考え方や、方法を学ぶ。まず、大人を理解し、個々の人の生活と健康に焦点をあわせ、その人らしくあることができるように看護するための基本となる考え方や、方法論について理解する。そして、大人に特徴的に共通してみられる健康状態や、健康問題に対する看護を学ぶ。						
授業計画	<p>1・2 成人であるということ</p> <p>3・4 成人期の成長発達の特徴</p> <p>5・6 生活習慣に関連する健康障害 職業に関連する健康障害</p> <p>7・8 身体機能の特徴と看護 ヘルスプロモーション 健康観の多様性と看護</p> <p>9・10 成人の生活を理解する視点と方法</p> <p>11・12 成人の学習の特徴と看護</p> <p>13・14 痛みの軌跡・セルフケア・意思決定</p> <p>15・16 セルフマネジメントとは セルフマネジメントのための対象理解 自己効力</p> <p>17・18 生活ストレスに関連する健康障害</p> <p>19・20 適応</p> <p>21・22 急性期にある成人の看護</p> <p>23・24 回復期にある成人の看護</p> <p>25・26 慢性期・リハビリテーション期にある成人の看護</p> <p>27・28終末期の患者の理解</p> <p>29・30 終末期を支える看護</p> <p>終講試験</p>						
テキスト 参考文献	系統看護学講座 成人看護学 I 成人看護学総論 第7版 第1刷 医学書院 2024						
成績評価 の方法	筆記試験、レポート内容、出席状況、受講態度等で総合的に評価する。						